

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	EX711／公務基礎演習 (Introductory Seminar on Public Administration)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	公務員の仕事と中央省庁の役割を考える		
担当者名 (Instructor)	若林 悠(WAKABAYASHI YU)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	LPX2910	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	その他登録		

授業の目標(Course Objectives)

現代社会は、自然災害の頻発、科学技術の高度化に伴う事故の深刻化、財政赤字、人口減少社会の進展といった様々な難題に直面している。日本の行政は、こうした政策的課題をいかに解決しようとしてきたのだろうか。また、皆さんが公務員を目指すなら、一人の公務員として何ができるのだろうか。本演習を通じて、日本の行政に関する理解を深め、公務員の仕事を自分事として考えるきっかけにして欲しい。

Contemporary society is facing various problems such as the frequent occurrence of natural disasters, the exacerbation of accidents due to the advancement of science and technology, financial deficits, and the progress of population decline. In response to these policy issues, how did the Japanese government attempt to solve these? And what can you do as a public servant? I hope that by participating in this seminar, students will deepen your understanding of Japanese public administration, and give you an opportunity to think about public service.

授業の内容(Course Contents)

本演習は、日本の行政に関する基礎的な文献を輪読し、皆で議論していく。授業では、公務とは何かを中心に考えながら、各テーマの問題関心や分析概念への理解を深める。進め方は、毎回担当者が課題文献の内容報告を行い、その論点について全体で議論をしながら授業を進める。

In this seminar, students will read in turn the foundational literature relating to Japanese public administrations, and discuss the issues. During the class, students will deepen their understanding of the important problems and the analytical concepts while focusing on what public service is. Each class will be conducted by having the student in charge of the assigned literature report on the contents, followed by a discussion of the issues with all of the students.

授業計画(Course Schedule)

1. イントロダクション及び報告担当者の決定
2. 村木厚子『公務員という仕事』第1章
3. 村木厚子『公務員という仕事』第2章
4. 村木厚子『公務員という仕事』第3章
5. 村木厚子『公務員という仕事』第4章
6. 村木厚子『公務員という仕事』第5章
7. 村木厚子『公務員という仕事』のまとめ
8. 青木栄一『文部科学省』第1章
9. 青木栄一『文部科学省』第2章
10. 青木栄一『文部科学省』第3章
11. 青木栄一『文部科学省』第4章
12. 青木栄一『文部科学省』第5章
13. 青木栄一『文部科学省』終章およびまとめ
14. 全体のまとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

受講者は、担当報告の時以外にも事前に課題文献の該当箇所を読み、疑問点や感想をメモしたペーパーを準備して出席することが求められます。

成績評価方法・基準(Evaluation)

担当箇所の報告(60%) / 授業での出席態度と議論への参加(40%)

テキスト(Textbooks)

1. 村木厚子、2020、『公務員という仕事』、筑摩書房
2. 青木栄一、2021、『文部科学省一揺らぐ日本の教育と学術』、中央公論新社

参考文献 (Readings)

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

<選考方法>

採用人数: 10 名程度

配当年次: 1 年次

選考方法: レポート

① 題目: 本演習を志望する理由と日本の行政で重要と考えるテーマについて自由に書いてください。

② 字数: 1000 字程度

注意事項 (Notice)